

ふれあい通信 いづみ

平成28年4月15日発行

21号

発行

社会福祉法人 いづみ会

秋田市泉菅野二丁目17番11号

TEL. 018-896-5880

<http://www.izumi.akita.jp>



ふれあい通信が発行されてから今回で21号になります。この間複合老人福祉施設・福祉複合施設である社会福祉法人いづみ会と施設の利用者、地域の方々との交流の場としての役割を通信は果たしてきました。少子高齢化が進み、福祉関連の課題は複雑で地域の方々が安心して生活したいというニーズは多面的、多様であります。社会の政治的、経済的、人々の精神的状況によってその課題の解決が左右されます。TPP（環太平洋パートナーシップ）は農業県としての秋田では大きな問題ですし、人口減少も県そのものの存亡にかかわり、若者の県外流出が問題となっています。私たちの福祉事業の展開も前記の課題に大いに影響をうけます。身近な安心安全な生活がどうしたら出来るかと言えばそく簡単ではありません。地域の方々と施設利用者、そして施設で働くものが2方向性に交流し、智を結集することが必要です。施設の交流プラザも大いに利用して頂きたいし、初心にかえつて、道で出あつた時には、あまり顔見知りでなくとも軽い挨拶を交わすことが日頃から出来る街中になつてくれればと念願しています。併せてこの通信がその一翼を果たすことができる様期待しています。

- 特別養護老人ホーム
- ケアハウス
- ショートステイ
- 老人デイサービスセンター
- ホームヘルパーステーション
- ケアプランセンター
- 地域包括支援センター
- 保育所
- 障害者福祉サービスセンター
- 生活支援ハウス

社会福祉法人 いづみ会
理事長 久保田 奉幸

地域と共に



見ると
実演は大違い!

ケアハウスでは、入居者の皆様の親睦を図る機会の一環として、年2回、寿司バイキングを開催しています。今回は、ひな祭りの前日3月2日(水)に行われました。寿司職人から握り方の実演をしていただき、その後、入居者の皆様や職員がお寿司を握る体験をすることができました。実際に体験をした方は、「手にご飯が付いて難しい!」など、貴重な体験を楽しむ姿がみられました。その後の会食は、バイキング形式で、まぐろやしめ鰯、中太巻き、いなり寿司など、思い思いに好きな物を満足そうに食べていました。寿司を囲んで会話も弾み、楽しい時間を過ごしていただきました。今後も、入居者の皆様に喜んでいただける催しを企画していくと思います。



「寿司」バイキング

ケアハウス スプリングヒル

「特養のひな祭り」

特別養護老人ホーム
リンデンバウムいづみ



特養では、毎年恒例のひな祭り行事が行われました。ひな祭りが近づくと各フロアには、雛人形が飾られ入居者も前を通るたび立ち止まり、「綺麗だね」と喜んでいました。当日は、ボランティアの方によるマンドリン演奏が行われ、嬉しいひなまつり「川の流れのように」



など優しい音色が響いてました。知っている曲は一緒に歌ったり、自然と鼻歌が聞こえてきたり、感動の涙を流す方もおられ、とても素晴らしい演奏会でした。マンドリン演奏の後は、お楽しみも真剣な表情で見学され、バイキングでは、いろいろな握りをお代わりをする方もおられました。今年も季節の行事を入居者の皆さんと一緒に楽しみ、たくさんの想い出を作っていきたいと思います。



春の行事のお茶会。
お茶道具を一式揃え、腕を振るう職員側にも緊張感の面持ち。利用者さんは、和菓子を先に召し上がってくださいました。出来立ての抹茶が運ばれてくるのを今か今かと心待ち

「和を奏で春を呼び込むお茶会」

リンデンバウムいづみ
老人デイサービスセンター

毎年恒例となりました



ちにされている様子です。出来立てのお茶の入った器を手に取り、「あれ、何回まわすのだったかしら」と作法を一生懸命に思い出そうとされる方や、茶道のご経験のある方もおられ、職員の抹茶を点てる仕草をみたりと、違う視点での楽しみを見出す場面も見られました。

「結構な御点前で」と抹茶をいただきたい利用者さんからは、「ふうー」と安らしさを感じる一息が漏れ、温かな抹茶を通して、一足早く春の訪れを感じたお茶会となりました。

サービスがで
きるよう
安心・安全な
職員一丸
となつて
頑張つて
います。



皆様の「笑顔」が元気の源!

リンデンバウムいづみホームヘルパーステーション

ホームヘルパーステーション
は、住み慣れたご自宅で生活されている利用者の皆様の出来ない部分のお手伝いや、ご家族の介護負担軽減のためのサービスを行っています。その内容は、掃除、調理、洗濯、買い物、外出・入浴・食事・排泄などの介助でさまざまです。月に1回開催している定例会議で「介護の魅力」について話し合う機会がありました。やりがいを感じる時は、利用者の皆様から感謝の言葉を頂いた時が一番で「あなた達が来てくれているおかげで、生活が成り立っている」「元気が出る」「ありがとう」でした。また「利用者の皆様の笑顔」が私達の元気の源になっていることも改めて感じることができました。「訪問した時は必ず皆様の笑顔を頂く!」をモットーに

第14回 こども園卒園式

ウェルビューアイズミこども園



3月5日(土)

保護者の皆様をはじめ、ご来賓、地域の方、在園児が見守る中、卒園式を行いました。式は卒園児19名

の成長を振り返るスライドショーで始まり、園長が一人一人に卒園証書を手渡しました。真剣な表情で受け取ったり、小学校での抱負や園での思い出を堂々と話す姿から、小さかった赤ちゃんの頃がよみがえり、心と体の大きな成長を感じました。



卒園児の保護者の皆様からは、温かい感謝の言葉や記念品をいただきました。愛情いっぱいの家族のもとで大切に育てられた子どもたち。施設の方や地域の方にもかわいがつていただき、一人一人希望と期待で胸を膨らませながら、小学校へと巣立つていきました。

「新成人」おめでとう

「桜餅は花の味」

ウェルビューアイズミ老人デイサービスセンター



ウェルビューアイズミ障害福祉サービスセンター（多機能型）

1月9日(土)会

に交流プラザで「成人を祝う会」を開催しました。昨年は対象となる方がいませんでした。

今年は就労移行支援事業を利用している1名の方が新成人となりました。各事業の利用者の皆さん、職員、こども園の園長、参加した園児と、全員で温かな気持ちで会を進行させました。

施設長と先輩利用者からの祝辞、新成人のウェルビューアイズミでの活動の上映、記念品贈呈、園児からの花束贈呈、本人の抱負発表と会は進み、最後は満面の笑顔で退場できました。終了後は同じ事業の気心の知れた仲間とお祝い膳を囲み、安堵した新成人でした。これからも、この様に皆さん

（ひな祭り）ということで、レクリエーションに桜餅づくりを行いました。桜の葉の香りと、桜餅の桜色で一足早い春を皆様と一緒に味わいました。ホットプレートで色々な形に焼く係、あんこを丸める係、葉っぱを並べる係とそれに分かれ桜餅づくりを楽しました。やはり女性の方が男性より積極的です。焼き上がった桜餅をお雛様に供えて皆



「冬の動物園で気分一新」

ウェルビューアイズミ障害者就業・生活支援センター



余暇支援

新たに28年度がスタートしました。様々な関係機関と連携し、就業と生活支援を進めていきました。終了後は同じ事業の気心の知れた仲間とお祝い膳を囲み、安堵した新成人でした。これからも、この様に皆さん

で「うれしいひなまつり」を歌いました。お雛様も喜んでいるようでした。

一口食べていたらと「なんておいしいの！」「お店で買ったみたい」「130円なら売れるんじゃない」などと、お褒めの言葉を頂き、毎年やっているレクリエーションですが、私達職員も喜びがこみ上げてきます。デイサービスには、しばらくの間、春の香りが漂い、桜の花が咲く時期が待ち遠しい私達です。





ウェルビューアイズミ
生活支援ハウス
中島香奈江



ウェルビューアイズミ
老人デイサービスセンター
南波 均 加藤夏緒里



ウェルビューアイズミ
こども園

武藤裕子 加賀谷侑希 佐藤沙紀

ウェルビューアイズミ



ウェルビューアイズミ
障害福祉サービス
センター(多機能型)
高屋 純



特別養護老人ホーム
リンデンバウムいづみ

宮田幸子 藤田菜祐 阿保順子



リンデンバウムいづみ
ホームヘルパー
ステーション
鎌田和美



リンデンバウムいづみ
老人デイサービス
センター
貝田佐恵子

いつも明るい笑顔で
頑張ります。
よろしくお願ひします。



リンデンバウムいづみ

スタッフ紹介

「街角陶芸サロンいづみ」
泉の文化祭に出展しました！

11月7日(土)、8日(日)の両日泉地区コミュニティーセンターにおいて「泉の文化祭」が開催され、会員の皆様が制作した「陶灯り」を出展しました。灯された光が幻想的に醸し出され、それぞれ個性ある「陶灯り」が会場全体の雰囲気を和ませておりました。また、7日(土)の初日には、いづみ竿燈会のお囃子がステージで演奏を披露しました。



地域ふれあいまつり

10月18日(日)恒例となりました、いづみ会の「第13回 地域ふれあいまつり」が開催されました。地元の「泉亭栄駄朗様による落語」や「南々亭骨太様の漫談」そして泉中学校吹奏楽部の生徒の皆さんによる演奏が行われました。また、施設利用者の皆様の作品展示をはじめ、秋田県警職員の皆様による「サギ被害にあわないと題した寸劇も披露され会場の皆様からは、大きな笑いと拍手を頂き大いに盛り上りました。



ウェルビューアイズミ
こども園

園庭完成予想図



「ウェルビューアイズミ こども園」の園庭を拡張することになりました。平成28年4月着工、28年12月に竣工予定です。



花の蕾もふくらみ、暖かな春の日差しが眩しく感じられる季節になりました。昨年は、介護保険の介護報酬の改定があり、関連部署が努力した一年でした。新年度を迎えて、新体制の下、「いづみ会」の情報発信源として、新鮮な気持ちで明るく楽しい話題をお伝えしていきたいと思います。

佐々木節子

編
集
後
記

社会福祉法人いづみ会は、10年以上勤務された職員を永年勤続表彰しています。今回は4名の方が表彰されました。



永年勤続表彰